

会山行報告書

通算山行NO	No. 330B	報告者	鈴木純子
年 月 日	2006年10月07日(土・快晴)		
山 名	伊豆・十郎左エ門(953m)西尾根～長九郎山(995.7m)北尾根		
2万5千円	湯ヶ野・仁科		
温 泉	大川温泉・山の家(500円)		
体力度=4・ややきつい 技術度=3・普通 読図=長九郎の下りは難しい 藪漕=少しある 道標=全く無い 頂上の展望=長九郎の展望台は素晴らしい トイレ=ない 携帯=部分OK			
十郎左エ門の素晴らしい上り			
コースと タイム	長泉町6:00—仁科白沢赤沢出発8:00—シャクナゲ発見9:00—十郎左エ門10:42—三方平11:10—長九郎山11:45～13:00—北尾根—林道13:55—赤沢14:35—白沢林道15:00—大沢温泉「山の家」—長泉町		
標 高 差	上り 仁科白沢赤沢出合約200m～十郎左エ門=953m=約753m 十郎左エ門南コル～長九郎山=110m 下り 長九郎山996m～赤沢出合約200m=796m		
参 加 者	CL・後藤隆徳(59)、加藤秀子(57)、河合依代、鈴木純子		



悲しい歴史...

今回の山は後藤さんの「伊豆の地域研究」に付き合うことになった。山とルートは仁科集落の奥、白川の赤沢が出合う標高約200mから十郎左エ門の西尾根を上り、先日上った長九郎山に出て、その北尾根を下るといった内容だった。

後藤さんも初見のルート、私も後藤・加藤さんと山に行くのは初めてで、ちょっと心配だったが、「何とかかなるだろう」で、とにかく参加した。

白川林道を進むと、長九郎山から流れる赤沢に出合う。だが、ここには「悲しい歴史を刻む」慰霊碑があった。

これは第二次大戦中、ここに戦線興業株式会社があり、178名の中国人が強制労働を強いられ、このうち82名が亡くなった。地元では1954年に葬儀をおこない、遺骨は本国へ送還された。「母国の開放を見ずに他界された殉難者の霊を慰めるとともに、

このような悲惨な犠牲をもたらした戦争への反省と、子々孫々に至るまでの日中友好の誓いを固めるために」1976年7月、碑を建立した。(下田・川端さんのHPから)

そこからゲートを乗り越えて尾根の取っ付きに大きな岩がありそこから登り始める。8:20尾根道に出る。鹿の声が聞こえた。少し平らになってから急な登り。9:00 標高570m地点で石楠花の木があった。こんなところにあるのは珍しいとの事。又、急な登り。猿山が見える所を過ぎると林道に出る。林道終点のようだ。取り付き口を探して、それ



十郎左エ門頂上

発。来た道に戻り、崖を過ぎたところで長九郎方面に向かう。11:10 三方平、992m。ここで少し道を探す。11:30 長九郎分岐で休憩。ここからは人が良く入っていて整備された道で、先日会山行で長九郎に来た時に帰りに通ったところだ。11:45 長九郎頂上 995.7mに到着しました。ゆっくりとお昼にしました。食事が終わってから展望台に登り、今来たところやこれから下る所を確認する。台風一過で凄い展望に大感激！

13:00 いよいよ下山。北尾根を下りる。13:10 地図上では少し下って上り返すようだが、分からない。少し探してみる。これでいいだろうという事で下る。尾根を左側の方へ下っていく。大きな岩を過ぎて13:55 林道に出ました。 やれやれ！

林道の先の道は少し良い道なので、安心してしていると、直ぐに凄い道の下りになる。その後、後ろを付いていった私は“アレッ？”大きな岩に何か書いてあるのを発見。と思ったら、後藤さんが白で“レ”と書いたらしい。

沢の音が聞こえてくるが沢に出るのに、掴まる枝は朽ちていて直ぐに折れそうなので注意が必要です。湿ったコケと落ち葉で足が埋まる所をズリズリと下りていく。沢に下りる最後のところで下りられそうな場所を探して下った。14:35 沢を渡る。430m地点。それか、沢沿いの山道を歩いていると、けたたましい悲鳴。後藤さんが通り過ぎた後、加藤さんがマムシを発見。大騒ぎです。この時期のマムシは危険だという事で、長い枝で両方から蛇を追い出して、そそくさとその場を通過しました。

15:00 赤川林道に出て、15:07 ゲートに到着です。凄い！！ 予定通りの到着です。さすがですね。経験豊富な方たちに連れて来て頂いて、地図と尾根の見方、周りの見方など教えていただきました。これは何度も経験して、慣れなければなかなか難しいと思いました。帰りに大沢の湯で露天風呂に入っのんびりして帰りました。

有難うございました。

出た。これが地図にある林道のようにです。左正面の山の中に入って林の中を急登する。10:00 小休止。加藤さんに左正面の山の中に入って林の中を急登する。10:00 小休止。加藤さんにおいしいサツマイモを頂く。

10:25 最後のピークだといわれたので頑張る。10:35 左側に凄い崖が見える。クライミングをやっている人には“登りたーい”と思うところかも？

右側の尾根をまいて 10:42 十郎左エ門頂上に到着。写真を撮って直ぐに出



十郎左エ門西尾根700m付近から猿山

